

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和3年度第2回行田市郷土博物館協議会	
開 催 日 時	令和4年3月8日（火） 開会：午前10時00分 ・ 閉会：午前11時15分	
開 催 場 所	行田市郷土博物館2階 会議室	
出席者（委員） 氏 名	荻原章 芙蓉良明 滝澤布沙 若松良一 大山能則 板垣時夫 堀秀雄	
欠席者（委員） 氏 名	今村英之 重田正夫 宮本伸子	
事 務 局	館長 鈴木紀三雄 主査 浅見貴子 主任 島村有時 主事 澤村怜薫 岡本夏実	
会 議 内 容	令和3年度下半期事業報告 令和4年度事業計画 その他	
会 議 資 料	令和4年度第2回行田市郷土博物館協議会次第 令和4年度第2回行田市郷土博物館協議会資料	
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人なし	
会 確 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 氏 名
	令和 年 月 日	_____ _____

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
事務局(浅見)	<p>1 開会</p> <p>行田市郷土博物館協議会条例第7条第1項で規定のとおり、過半数が出席しているので開催する。</p> <p>市民憲章唱和は、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として省略する。</p> <p>2 あいさつ</p> <p>行田市郷土博物館 館長 鈴木 紀三雄 行田市郷土博物館協議会 会長 若松 良一</p>
若松会長	<p>3 議事</p> <p>議事の前に本協議会内容の公開について、異議はないか。意見なしにより、異議なしとさせていただく。</p> <p>また、本日の協議会傍聴者はいるのか。</p>
事務局(浅見)	<p>現時点、傍聴者なし。</p>
若松会長	<p>本日の議事について議事録を作成し、内容確認の署名を2名にお願いしたい。</p> <p>事務局より提案はあるか。</p>
事務局(浅見)	<p>名簿順により、荻原委員及び芙蓉委員に協力をお願いしたい。</p>
若松会長	<p>事務局の提案でよろしいか。</p> <p>意見なしにより、異議なしとし、事務局提案のとおりお願いする。</p> <p>では、次第に従い議事に入る。</p> <p>令和3年度下半期事業報告について、事務局より説明願う。</p>
事務局(島村)	<p>(令和3年度下半期事業報告(管理部門)説明)</p>
事務局(岡本)	<p>(令和3年度下半期事業報告(学芸部門)説明)</p>
若松議長	<p>各部門について、事務局より説明があったが、各委員において何か質問、もしくは要望はあるか。</p>

板垣委員	<p>キャッシュレス決済について質問する。</p> <p>夜間の延長開館に係る支払利用状況については、資料5ページを参考とするが、通常の開館時における利用状況の割合についておおまかでのいいので回答願う。</p>
事務局(鈴木)	<p>全収益の約9.5%が、キャッシュレス決済による収益となる。</p>
大山副会長	<p>キャッシュレス決済の利用は、増えている状況なのか。</p>
事務局(鈴木)	<p>特にQR決済のPay Payの利用が、圧倒的に多い。</p> <p>また、令和3年10月15日より、取扱を開始した電子マネー及びクレジットカードによる決済だが、特にsuicaを利用した電子マネーによる支払いが多くなってきた。</p>
大山副会長	<p>主な利用者は、やはり若年層となるのか。</p>
事務局(浅見)	<p>電子マネーのsuicaは、年配の方も活用している。</p>
大山副会長	<p>電子マネーとは、具体的にはどのようなものなのか。</p>
事務局(鈴木)	<p>交通機関係のsuica、PASMO等のほか、コンビニやイオン等の流通系のWAON、nanacoとなる。</p>
大山副会長	<p>各キャッシュレス決済の具体的な手続き方法はなにか。</p>
事務局(鈴木)	<p>QR決済方法については、スマートフォンにて受付に設置してあるQRコードを読み込み、決済を行っている。</p> <p>電子マネー決済については、カード等をカードリーダーにかざして決済をしている。</p> <p>クレジットカード決済については、カードリーダーにカードを差し込み、金額を入力の上、支払手続きを行っている。各手続きにおいて、入館料の入力額、支払完了確認等を受付担当において、適切に行っている。</p> <p>なお、キャッシュレス決済は、支払い方法のニーズに応える等、本市の方針として導入したものであり、当館以外に本市市民課及び税務課も導入している。</p>

	<p>また、キャッシュレス決済導入にあたり、QR決済については、初期費用はかからないが、電子マネー及びクレジットカードによる支払いには専用の機器が必要であり、その設置費用については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を活用した。</p>
若松議長	<p>決済手数料は、どうなっているのか。</p>
事務局(鈴木)	<p>QR決済の楽天P a yは、利用総額の約3.24%が手数料となり、P a y P a yについては、当初無料であったが、令和3年10月より、利用総額の約1.3%を手数料として支払っている。</p>
荻原委員	<p>お礼となるが、まん延防止等重点措置が発令されているなか、バス移動がかなわない社会科見学があるなかで、過日に本校3年生児童が、博学連携展示を見学させていただいた。徒歩で移動ができる距離に貴重な展示物を見学できる施設があることは非常にありがたい。今後とも見学受け入れ等、協力を願いたい。</p>
若松議長	<p>他に意見や現在開催中の展示に係る感想等あるか。</p>
板垣委員	<p>足袋に関する展示を過去何度か開催しているが、過日に開催した「第34回企画展 足元から紐解く生活史」は、足袋以外に各種履物の展示もあり、履物に対して新しい見方ができた。身近な物について、資料を交えた多角的な視点からとらえる内容であり、とてもよかった。</p>
若松議長	<p>今回の企画展も内容が充実しており、高評価と言える。</p>
大山副会長	<p>行田ケーブルテレビの放送についてだが、放送内容はどのようなものなのか。</p>
事務局(浅見)	<p>当館企画展示室内で撮影を行っており、各種テーマについて当館学芸員において、資料を交え解説を行っている。以前は、展示物等の見どころについて紹介する放送時間10分程度の内容であったが、放送番組内で好評を得て、現在は30分程度の放送内容となっている。</p>

	<p>また、放送した内容は、電子データとして当館に提供いただきデジタルコンテンツとして、本市ホームページにて公開し、自由に閲覧が可能となっている。</p>
板垣委員	<p>教育普及の一環として、研究報告等を刊行して欲しい。</p>
事務局(鈴木)	<p>調査研究等に有効な書籍の充実を目指すも、予算の問題もあり苦慮している。</p> <p>なお、議決前であり、確かなことは言えないが、来年度予算において要求していることを申し伝える。</p>
若松議長	<p>予算の確保は、やはり困難なのか。</p>
事務局(鈴木)	<p>マイナスシーリングもあり、予算全体は減額となっている。</p>
若松議長	<p>資料を広く発表する機会なので、ぜひ刊行してほしい。</p> <p>では、令和4年度事業計画について、事務局にて説明願う。</p>
事務局(島村)	<p>(令和4年度事業計画(管理部門)説明)</p>
事務局(澤村)	<p>(令和4年度事業計画(学芸部門)説明)</p>
若松議長	<p>事務局より説明があり、各委員において質問があるかと思うが先に伺う。</p> <p>来年度35周年として、よりめざましい活動を期待する年となるなかで開催する「春の収蔵品展 館蔵刀剣展」では、何振りを展示する予定なのか。</p>
事務局(鈴木)	<p>当館所管の刀、薙刀を吟味し、約40点展示する予定である。</p>
若松議長	<p>刀剣の展示は、令和4年10月からの「第35回企画展 天正十八年」にもリンクすると思うが、その前の7月からの「第32回テーマ展 縄文・弥生の足あと」はどのような意図をもった展示になるのか。</p>
事務局(浅見)	<p>古墳文化が栄える以前を焦点にしたテーマとなっている。市内遺跡から多く発見された資料等を発表したい。</p>

	<p>また、本市及び熊谷市付近のエリアをメインに居住していた形跡についても報告したい。</p>
若松議長	<p>池守地区にて出土した木器の時代はいつごろなのか。</p>
事務局(浅見)	<p>古墳時代となる。</p>
事務局(澤村)	<p>忍城水攻めについて、展示を開催する理由の一つに来年度は、映画「のうぼうの城」が公開されてから10年目となる。ついては、正面から忍城について取り上げたい。</p>
若松議長	<p>なにか目玉となる資料はあるのか。</p>
事務局(澤村)	<p>現在、主要な資料を調整中である。</p>
若松議長	<p>「冬の収蔵品展 矢立」についてだが、どのようなものを展示予定か。</p>
事務局(岡本)	<p>矢立の単独展示では、内容的に乏しい。矢立は、実用以外にも観賞用として扱われた経緯があるため、他の展示物として屏風等もお披露目したい。</p>
若松議長	<p>図録の作成はするのか。</p>
事務局(岡本)	<p>収蔵品展のため、作成する予定はない。</p>
滝澤委員	<p>来年度の各展示内容は、実に良く大いに期待できる。コロナ禍で、各自が自粛するなか、学びの意欲が強くなっていると感じている。よって、自身の健康を十分に注意し、感染対策を遵守しながら多くの来館者が訪れると思う。35周年記念にふさわしい展示会となればと感じる。</p>
若松議長	<p>来館者数として、約6万7千人と報告があった。県内において、5万人を超える博物館は他にあるのか。</p>
事務局(鈴木)	<p>手元に資料がないため、この場では不明です。</p>

若松議長	<p>当館以外に該当するなら、川越市立、埼玉県立ぐらいかな。展示内容が乏しければ、人は来ない。引き続き、魅力的な展示内容となることを期待する。</p>
板垣委員	<p>忍城御三階櫓を見学したが、展示内容がとても良い。的確に展示物が整備され、見応えがある。ついては、より多くの来館者に見学してもらえるように工夫をしていただきたい。</p>
若松議長	<p>忍城御三階櫓は、思った以上に見学者が少ない気がする。</p>
事務局(鈴木)	<p>バリアフリーではないのが原因のひとつと思われる。なお、エレベーターを設置するとなると、例えば名古屋城の様に城の横づけとなる。当館は、外観も重視しているので、設置計画はない。</p>
若松議長	<p>松本城と比べたら、確かに階段の段差は優しいほうではないか。では、ピクトグラム等で来館者を誘導してはどうか。</p>
大山副会長	<p>忍城御三階櫓も来館者にもれることなく見学していただくための有効的な動線を検討する余地がある。</p>
堀委員	<p>エレベーターの設置は無理として、忍城御三階櫓まで赴かせるために何か興味を示す案内方法を検討してほしい。</p>
若松議長	<p>珍しい展示物がある旨を記した案内看板を作成、設置したらどうか。今後の課題として検討してほしい。</p>
芙蓉委員	<p>博物館周知及び来館者増加の方法の一つとして、教員等の学校関係者に博物館を有効利用させるためのイメージを持たせたらどうか。また、県総合教育センターに研修で行く教員は前谷経由のバスを利用し、城の前を通るのでアプローチしていくのはどうか。</p>
若松議長	<p>学校と博物館の連携は、実に良いこと。</p>
事務局(鈴木)	<p>以前は、県総合教育センターの社会科の研修会場として、当館</p>

<p>若松議長</p>	<p>が利用されていたが、コロナ禍となり利用がなくなった。ついては、機会を見て、あらためて当館利用を促す。</p> <p>貴重な展示物の見学は、よい体験となる。コロナ禍においても、今後の博物館展示内容に期待する。</p> <p>では、その他として各委員において、なにかないか。</p>
<p>若松議長</p>	<p>参考として報告となるが、約40年間研究した内容をまとめた書籍を1千部出版した。本市の埴輪についても取り上げており、充実した内容となっている。市内書店の忍書房に見本があるので、機会があればお読みいただきたい。</p>
<p>滝澤委員</p>	<p>過日開催した貝合わせの貝の大きさはどのくらいか。</p>
<p>事務局(浅見)</p>	<p>2枚貝の大きさについては、前回よりも小ぶりとなった。</p>
<p>滝澤委員</p>	<p>貝桶があるので、次回開催の際は、持参のうえ参加したい。</p>
<p>若松議長</p>	<p>他委員から意見はあるか。</p> <p>皆さんの協力により、スムーズに議事が進行できたことに感謝申し上げます。</p> <p>では以上で議事は終了とし、議長の任を解かせていただく。</p>
<p>事務局(浅見)</p>	<p>本日は、長時間にわたる審議をいただき感謝する。</p> <p>では、閉会挨拶を副会長よりお願いしたい。</p> <p>4 閉会あいさつ 行田市郷土博物館協議会 副会長 大山 能則</p> <p>5 「博学連携展示 行田市のうつりかわり」見学 ※見学後、流れ解散。</p>